

全国一斉情報伝達訓練

11月14日(火)午前11時に訓練放送

消防庁による「全国一斉情報伝達訓練」の実施に伴い、11月14日(火)午前11時に防災行政無線や受信機(防災ラジオなど)から試験放送が流れます。

また、館内放送設備に全国瞬時警報シス



テム(Jアラート)受信機を接続している場合は、施設内でも試験放送が流れます。実際の災害に備えた情報伝達訓練にご理解とご協力をお願いします。

訓練日時 11月14日(火) 午前11時00分

放送内容 「これはJアラートのテストです。これはJアラートのテストです。こちらは広報たかやまです」

問合せ先

危機管理課
☎35-3345

緊急地震速報やJアラートも自動でお知らせ! 高山防災ラジオ



高山防災ラジオとは、自動でスイッチが入り緊急情報をお知らせするラジオのことで、緊急情報のほかにも行政情報や学校情報などが受信できるほか、通常のラジオ放送(ヒットFM+5局)も聴くことができます。

防災行政無線の屋外スピーカーで聞き取りにくい場合でも、確実に聞くことができる情報媒体です。

お求めは、最寄りの高山電機商業組合加盟店の取扱店までお願いします。

※市では、ラジオの利用料(月額300円)に対して100円を助成しています。

65才以上の方のみで構成される世帯で、要介護認定または要支援認定を受けている方を対象に、高山防災ラジオの無償貸与を実施中です。

問合せ先 危機管理課 ☎35-3345



弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート(例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、または地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合 近くの建物の中か地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が無い場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



近くにミサイル落下!

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。